



最適なオペレーティングシステムとマネージャを見つける方法

ハードウェアプラットフォームは、2つのオペレーティングシステムのいずれかを実行できます。オペレーティングシステムごとに、マネージャを選択できます。この章では、オペレーティングシステムとマネージャの選択肢について説明します。

- [オペレーティングシステム \(1 ページ\)](#)
- [マネージャ \(2 ページ\)](#)

オペレーティングシステム

ハードウェアプラットフォームでは、ASA または Firepower Threat Defense (FTD) オペレーティングシステムを使用できます。

- ASA : ASA は、従来の高度なステートフルファイアウォールおよびVPN コンセントレータです。

FTD の高度な機能が必要ない場合、または FTD ではまだ使用できない ASA 専用の機能が必要な場合は、ASA の使用が適しています。シスコでは、ASA から FTD への移行ツールを提供しています。このツールは、ASA の使用を開始し、後に FTD に再イメージ化する場合に、ASA を FTD に変換するのに役立ちます。

- FTD—Firepower NGFW と呼ばれる FTD は、高度なステートフルファイアウォール、VPN コンセントレータ、および次世代IPSを組み合わせた次世代ファイアウォールです。つまり、FTD は ASA の機能を最大限に活用し、最適な次世代ファイアウォールと IPS 機能を融合させます。

FTD には ASA の主要な機能の大部分に加えて、次世代ファイアウォールと IPS 機能が追加されているため、ASA よりも FTD を使用することをお勧めします。

ASA と FTD 間での再イメージ化の方法については、『[Cisco Secure Firewall ASA および Threat Defense 再イメージ化ガイド](#)』を参照してください。

マネージャ

FTD と ASA は複数のマネージャをサポートします。

FTD マネージャ

表 1: FTD マネージャ

| マネージャ | 説明 |
|-----------------------------------|--|
| Firepower Management Center (FMC) | <p>FMC は強力な Web ベースのマルチデバイスマネージャです。独自のサーバーハードウェア上で、またはハイパーバイザ上の仮想デバイスとして稼働します。マルチデバイスマネージャを必要とし、FTD のすべての機能が必要な場合は、FMC を使用する必要があります。FMC は、トラフィックとイベントの強力な分析とモニタリングも提供します。</p> <p>FMC では、標準の管理インターフェイスではなく、外部（またはその他のデータ）インターフェイスから FTD を管理できます。この機能は、リモート支社の展開に役立ちます。</p> <p>(注) FMC は FTD 設定を持ち、FMC をバイパスして FTD を直接設定することはできないため、FMC は他のマネージャとの互換性がありません。</p> <p>管理ネットワークで FMC を開始するには、「FMC での FTD の展開」を参照してください。</p> <p>リモートネットワークで FMC を開始するには、「リモート FTD による FMC の展開」を参照してください。</p> |
| Firepower Device Manager (FDM) | <p>FDM は、Web ベースのシンプルなオンデバイスマネージャです。簡素化されているため、一部の FTD 機能は FDM では使用できません。少数のデバイスのみを管理し、マルチデバイスマネージャを必要としない場合は、FDM を使用するのに適しています。</p> <p>(注) FDM と CDO の両方でファイアウォールの設定を検出できるため、FDM と CDO を使用して同じファイアウォールを管理することが可能です。FMC は他のマネージャと互換性がありません。</p> <p>FDM を開始するには、「FDM での FTD の展開」を参照してください。</p> |

| マネージャ | 説明 |
|----------------------------------|--|
| Cisco Defense Orchestrator (CDO) | <p>CDO は、シンプルなクラウドベースのマルチデバイスマネージャです。簡素化されているため、一部の FTD 機能は CDO では使用できません。シンプルな管理エクスペリエンスを提供するマルチデバイスマネージャが必要な場合は、CDO を使用するのに適しています (FDM と同様)。また、CDO はクラウドベースであるため、独自のサーバーで CDO を実行する必要はありません。CDO は ASA などの他のセキュリティデバイスも管理するため、すべてのセキュリティデバイスに単一のマネージャを使用できます。</p> <p>CDO はロータッチプロビジョニングを提供します。これにより、支社でハードウェアを接続するだけで、ファイアウォールは自動的に CDO に登録されます。</p> <p>(注) FDM と CDO の両方でファイアウォールの設定を検出できるため、FDM と CDO を使用して同じファイアウォールを管理することが可能です。FMC は他のマネージャと互換性がありません。</p> <p>CDO プロビジョニングを開始するには、CDO での FTD の展開を参照してください。</p> |
| FTD REST API | <p>FTD REST API を使用すると、FTD の直接設定を自動化できます。FDM と CDO はどちらもファイアウォールで設定を検出できるため、この API はそれらの両方と互換性があります。FMC を使用して FTD を管理している場合は、この API を使用できません。</p> <p>このガイドでは、FTD REST API について説明しません。詳細については、Cisco Secure Firewall Threat Defense REST API ガイドを参照してください。</p> |
| FMC REST API | <p>FMC REST API を使用すると、管理対象の FTD に適用可能な FMC ポリシーの設定を自動化できます。この API は、FTD を直接管理しません。</p> <p>このガイドでは、FMC REST API について説明しません。詳細については、Secure Firewall Management Center REST API クイックスタートガイドを参照してください。</p> |

ASA マネージャ

表 2: ASA マネージャ

| マネージャ | 説明 |
|---|---|
| Adaptive Security Device Manager (ASDM) | <p>ASDM は Java ベースのオンデバイスマネージャであり、ASA のすべての機能を提供します。CLI よりも GUI を使用することを好み、管理が必要な ASA が少数の場合は、ASDM の使用が適しています。ASDM はファイアウォールの設定を検出できるため、ASDM で CLI、CDO、または CSM を使用することも可能です。</p> <p>ASDM を使用する前に ASDM を使用した ASA の展開 を参照してください。</p> |
| CLI | <p>GUI よりも CLI を使用することを好む場合は、ASA CLI を使用してください。</p> <p>CLI については、このガイドでは取り上げていません。詳細については、『ASA 構成ガイド』を参照してください。</p> |
| CDO | <p>CDO は、シンプルなクラウドベースのマルチデバイスマネージャです。シンプル化されているため、一部の ASA 機能は CDO では使用できません。シンプルな管理エクスペリエンスを提供するマルチデバイスマネージャが必要な場合、CDO を使用するのに適しています。また、CDO はクラウドベースであるため、独自のサーバーで CDO を実行する必要はありません。CDO は FTD などの他のセキュリティデバイスも管理するため、すべてのセキュリティデバイスに単一のマネージャを使用できます。CDO はファイアウォールの設定を検出できるため、CLI や ASDM を使用することも可能です。</p> <p>CDO については、このガイドでは取り上げていません。CDO を使用する前に、CDO のホームページ を参照してください。</p> |
| Cisco Security Manager (CSM) | <p>CSM は、独自のサーバーハードウェア上で動作する強力なマルチデバイスマネージャです。多数の ASA を管理する必要がある場合、CSM を使用するのに適しています。CSM はファイアウォールの設定を検出できるため、CLI や ASDM を使用することも可能です。CSM は FTD の管理をサポートしていません。</p> <p>CSM については、このガイドでは取り上げていません。詳細については、『CSM ユーザーガイド』を参照してください。</p> |
| ASA REST API | <p>ASA REST API を使用すると、ASA の設定を自動化できます。ただし、API にはすべての ASA 機能が搭載されておらず、拡張されることもありません。</p> <p>ASA REST API については、このガイドでは取り上げていません。詳細については、Cisco ASA REST API クイック スタート ガイド を参照してください。</p> |